

教員会議（2014回）・研究科委員会（547回）議事要録

日 時：令和3年2月10日（水）13時30分～17時25分

場 所：L-2教室

※教員会議開始前に学類・研究科FD推進会議が開催された。

【確認事項】

「教員会議第2013回（案）」について、確認された。

◆教員会議◆

【審議事項】

1. 入 試 委：《先議》

(1) 令和3年度学校推薦型選抜Ⅱの合否判定について（資1-回収）

森本委員長から、標記について「令和3年度学校推薦型選抜Ⅱの合否判定基準」を読み上げた後、資料に基づき説明提案があり、承認された。

(2) 令和3年度一般選抜合否判定基準について（案）（資2-回収）

安田委員から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(3) 令和3年度私費外国人留学生選抜の合否判定基準について（案）（資3-回収）

安田委員から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(4) 令和3年度一般選抜定員超過・定員割れを起こさないための措置について（資4-回収）

安田委員から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

2. 人事について

(1) 教員の昇任について（調査委員会設置の発議）（資5-回収）《投票》

《地域文化創造専攻（領域D、自然地理学分野）》

中村(洋)教員の教授昇任について、初澤教員から資料に基づき説明があり、資格調査委員会設置の提案があり、承認された。

なお、投票結果については、教員会議終了時まで集計ができなかったため、結果はメールで各教員へ送り確認願うことで、承認された。

投票の結果、当該分野あるいは当該関係分野から初澤、当該領域から牧田、当該領域以外の領域から平中、高田の各委員が選出され、当該学系に所属する学類長の委員選出は、水澤委員を選出することとなった。

(2) 教員の任用について（選定委員会設置の発議）

《地域文化創造専攻（領域G、保健体育科教育学分野）》

安田教員から、保健体育科教育学分野の応募結果について、6名の応募があった旨の報告があり、川本、小川、杉浦、蓮沼、菅家、安田の計6教員をもって選定委員会を設置したい旨の提案があり、承認された。

《地域文化創造専攻（領域G、運動学分野）》

安田教員から、運動学分野の応募結果について、3名の応募があった旨の報告があり、川本、小川、杉浦、蓮沼、菅家、安田の計6教員をもって選定委員会を設置したい旨の提案があり、承認された。

《教職実践専攻（領域A、比較教育学分野）》

坂本教員から、比較教育学分野の応募結果について、4名の応募があった旨の報告があり、谷、阿内、中田(ス)、松下、坂本の計5教員をもって選定委員会を設置したい旨の提案があり、承認された。

(3) 特任教員の任用について（採用の発議）（資6－回収）《投票》

《教職実践専攻（領域A、特別支援教育分野）》

鶴巻資格調査委主査から、審査対象者のA氏について、研究業績及び教育能力の両面についての審査内容の報告があり、審査結果を総合的に判断して、適格者とする結論に至った旨の説明提案があり、承認された。次いで、資料に基づきA氏（小檜山宗浩氏）の経歴・研究業績の報告があり、投票に移ることの提案があり、承認された。

投票の結果、投票総数47票、賛成47票、反対0票、無効0票、白票0票で特任教授として採用することが、承認された。

《地域文化創造専攻（領域D、社会科教育分野）》

初澤資格調査委主査から、審査対象者のA氏について、研究業績及び教育能力の両面についての審査内容の報告があり、審査結果を総合的に判断して、適格者とする結論に至った旨の説明提案があり、承認された。次いで、資料に基づきA氏（野木勝弘氏）の経歴・研究業績の報告があり、投票に移ることの提案があり、承認された。

投票の結果、投票総数47票、賛成47票、反対0票、無効0票、白票0票で特任教授として採用することが、承認された。

(4) 附属小学校長及び附属中学校長の選出について

学類長から、選考の経過について説明があった後、附属小学校長候補者として佐藤佐敏教員、附属中学校長候補者として横島浩教員の提案があり、承認された。

3. 教務委：

(1) 令和3年度非常勤講師計画の変更について（資7）

半沢委員から、標記について資料に基づき変更点の説明提案があり、承認された。

【報告事項】

1－1. 教育研究評議会：第349回(1/19)資料：「教職員専用総合案内を参照」

(審議事項)

(1) 令和元年度活動実績に関する自己点検・評価（年次レポート）について

(2) 大学院学則、学則及び学位規則の一部改正について（戻り報告）

(3) 大学院の改革について

(報告事項)

(1) 教員人件費管理等の見直しについて（教員人事の一時凍結）

(2) 総合情報処理センター専任教員の採用に係る審査結果について

(3) 標的型攻撃メール対応訓練の実施について

1－2. 教育研究評議会：第350回(2/2)資料：「教職員専用総合案内を参照」

(審議事項)

(1) 令和3年度国立大学法人福島大学年度計画（案）について

(2) 大学院の改革について

(報告事項)

(1) 理事の就任について

(2) 役員給与規則の一部改正について

(3) 就業規則の制定等について

(4) 労使協定の締結について

(5) 平成28～30年度 卒業生・修了生アンケート、就職先アンケート分析結果について

(6) 令和3年度予算（案）の伝達等について

2－1. 運営会議：第153回(1/26)資料：「教職員専用総合案内を参照」

(1) 令和3年度事務組織の改編について（案）

(2) 令和元年度会計検査院の決算検査報告説明会について

(3) その他

①電気・ガス・水道使用量について(12月分)

2-2. 運営会議：第154回(2/9)資料：「教職員専用総合案内を参照」

(1) 教員免許・教職課程実施体制の検討について(中間報告)

(2) その他

①電気・ガス・水道使用量について(1月分)

3. 危機対策本部会議

学類長から、第47～50回の会議内容について説明報告があった。

4. 教務委：

(1) 現代教養コース2021年度時間割(案)について(資8)

高木委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

(2) 2022年度以降の行政夜間主の授業について

高木委員から、標記について、現状の報告があった。

(3) 令和3年度学類・大学院開講科目「シラバス」登録について(資9)

半沢委員から、標記について資料に基づき前年度からの変更点や注意事項の説明報告があり、了承された。

(4) 令和3年度新入生ガイダンス日程(案)について(資10)

半沢委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

5. 学生生活委：

(1) 令和3年度メンタルヘルス・オリエンテーションについて(資11)

中村(洋)委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

(2) 令和3年度1・3年生学生研修について

佐藤(佐)委員から、標記について宿泊を伴う合宿研修は行わない等の研修実施内容の報告があり、了承された。

(3) 令和2年度学位授与式の総代について

佐藤(佐)委員から、標記についてコロナ感染防止のため、例年とは異なった方法で実施することとし、従前のローテーションは1年ずれることとする旨報告があった。

6. 学類長

(1) 教員の退職について

学類長から、中川祐治教員が令和3年3月31日付けで退職する旨報告があった。

(2) 客員研究員の受入について

学類長から、以下について、人事委員会で審議し受け入れることとした旨報告があった。

馬場 雄基(地方創生イノベーションスクール2030) 受入期間 R3.4.1～R4.3.31

(3) 次期学類長選考結果への対応について(資17-非公開)

学類長から、前回の教員会議で学類長が引き取り検討することとした、次期学類長選考についての丁寧な説明を学長へ求めることについて、資料のとおり学長へ提出することとした旨、報告があった。

これに対し、学長へは口頭での説明を求めて欲しいとの意見が出され、意見交換の結果、提出する意見書に「説明の場を設ける」旨を盛り込むこととした。

◆研究科委員会◆

【審議事項】

1. 入試委：《先議》

(1) 令和3年度大学院人間発達文化研究科入学試験(第2次学生募集)の可否判定について
(資12-回収)

安田委員から、標記について「令和3年度大学院人間発達文化研究科入学試験（第2次学生募集）合否判定の方法について」を読み上げた後、資料に基づき説明提案があり、承認された。

(2) 令和3年度大学院人間発達文化研究科第3次学生募集について（資13）

安田委員から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

2. 教務委員会：

(1) 修了研究題目の変更について（資14）

杉浦委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(2) 人間発達文化研究科規程の改正について（資15）

杉浦委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

【報告事項】

1. 学生生活委：

(1) 令和2年度学位授与式の総代について

佐藤(佐)委員から、標記についてコロナ感染防止のため、例年とは異なった方法で実施することとし、従前のローテーションは1年ずれることとなる旨報告があった。

(アナウンス)

①令和3年度一般選抜（前期日程）における不測の事態への対応について《先議》（入試委）

標記について、令和3年度一般入試（前期日程）において、当日の不測の事態に備え、専門委員にも急遽監督業務等に対応頂く可能性があること、また、再試験の可能性についてもアナウンスがあった。

②編入・学士入学者の既修得単位の認定方法について（教務委）

標記について、例年、教務委員のみで認定を行っていたが、新カリ生からは、コース専門プログラムの履修が関係してくるので、既修得単位認定会議に、当該コースから代表者を出していただくこととする旨のアナウンスがあった。

③令和3年度前期研究支援員配置希望者の募集について（資16）（男女共同参画推進専門委）

学類長から標記について、資料に基づきアナウンスがあった。

※次回の教員会議は、令和3年2月17日（水）13：30から臨時で開催することとした。